

第57回

はたらく女性の 中央集会

in 京都

原発ゼロへ つくろう 命まもり、はぐくむ社会を
なくそう貧困 輝いて働く ジェンダー平等へ
ひろげよう！憲法・暮らし・平和守る女性の共同を

分科会

11月10日土

京都テルサ東館 会議室
13時～16時

全体会

11月11日日

京都テルサ ホール
10時～15時

物産展

10日 12:00～16:00

11日 9:30～16:00

参加費

分科会 1,000円

全体会 1,000円

高校生以下 無料

大学生 300円

どなたでも
参加できます



おさそいあわせて京都へおこしやしておくれやす

主催

第57回 はたらく女性の中央集会実行委員会・はたらく女性の京都集会実行委員会

中央実行委員会 〒113-8462 東京都文京区湯島2-4-4 平和と労働センター4F 全労連女性部 気付
Tel 03-5842-5611 Fax 03-5842-5620

京都実行委員会 〒606-8397 京都市左京区聖護院川原町4-13 京都府教育会館2F 京都教職員組合 気付
Tel 075-752-0011 Fax 075-751-1091

■保育所あります。中央実行委員会へ事前に予約を。
要おやつ代・保険代(1日500円)。1歳以上から。

■見学分科会 定員各25人。体験分科会 定員18人。参加希望者は、往復はがきに、(往)希望の見学分科会・体験分科会名と申込者氏名と当日可能な連絡先(携帯番号)、住所、所属組織、(復)返信のあて先を明記の上、10月29日必着で、中央実行委員会にお申し込みください。申し込み多数の場合は、抽選。ハガキ1枚につき1人の申し込みを厳守。集会参加費のほかに、交通費・入館料などの実費が必要となります。

■宿泊は、下記をご紹介しています。10月29日までに申し込んでください。

国際ツーリストビューロー

TEL03-3946-9885 FAX03-3946-9886 担当／山口
ktb@piano.ocn.ne.jp

はたらく女性の中央集会

1956年に東京で第1回集会を開催。以来、毎年、女性労働者・業者婦人・農林漁業の女性や女性団体が共同して、女性のはたらく権利や、くらし・労働条件の改善、平和・男女平等の実現・女性の地位向上をめざして学習・交流・討論しています。多くの県で地方集会が開かれています。

会場のご案内

京都府民総合交流プラザ 京都テルサ

京都市南区東九条下殿田町70番地
Tel 075-692-3400

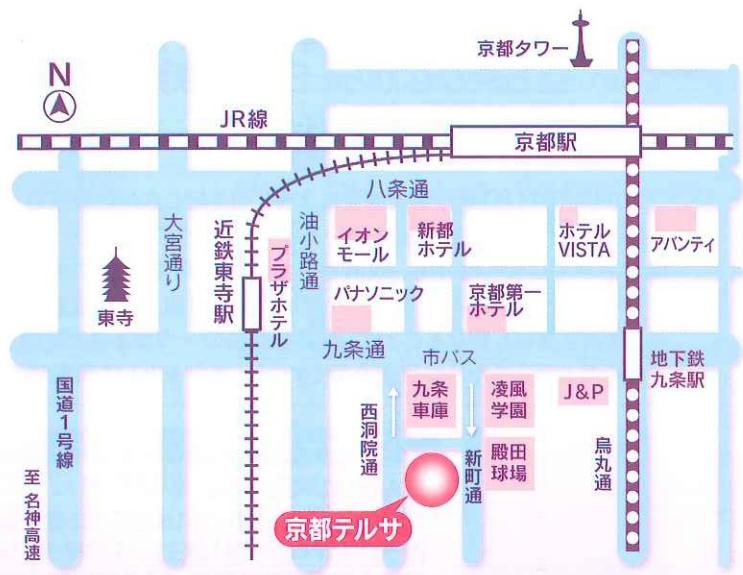
電車

- JR京都駅(八条口西口)より南へ徒歩約15分
- 近鉄東寺駅より東へ徒歩約5分
- 地下鉄九条駅4番出口より西へ徒歩約5分
- 市バス九条車庫南へすぐ

物産展

京都のおみやげは
ぜひ物産展で。

10日▶ 東館3階D会議室
11日▶ 西館



人権

平和

環境

うるおいに満ちた、
ハリのある美しい素肌へ

うるおい実感、満足度No.1!!
レイラー押しの商品です

美と平和へのかけ橋

エコ&ピース
ISO14001登録企業

レイラ
化粧品

株式会社ふじ レイラ化粧品1本お買上げにつき1円が平和基金に
TEL (0120-73-5051) / FAX (0120-88-0814)



SS化粧水
100ml 2,550円

SS乳液
80ml 2,400円



SSクリームII<油性>
30g 2,600円



BiエッセンスII
28ml 3,470円[美容液]
専用アトマイザー(別売)
400円



1本からお送りします(初回のみ送料無料)
お買上げ5,000円以上は送料無料

レイラ化粧品でP検索

分科会

11月10日(土) 13時~16時

●受付12:00 物産展は12:00から開店 京都テルサ東館

	講 師	テーマ	主な内容
第1	労働者教育協会理事 中田 進さん	知れば役立つ労働法ABC —私でも有給休暇取れますか	これからはたく人も、結婚・出産・子育てで、仕事が続けられるか悩んでいるあなた…クイズを活用しながら、あなたにとって役立つ労働法や情報を手にしましょう。
第2	弁護士 中村 和雄さん	シンポジウム まともに働きたい! いまこそはたらくルールの確立を	JALの不当解雇、公務員の人員削減・賃金切下げ、成果主義…。期待はずれの労働者派遣法の「改正」。いま、人間らしく働き続ける権利が奪われています。雇用のあり方や働き方を見直し、「ディーセントワーク」(働きがいのある人間らしい仕事)をめざしましょう。
第3	農学博士 渡辺 信夫さん	TPPでどうなる? 食料・医療・はたらき方	TPPに参加すると日本がよくなるのでしょうか?? TPPは工業製品や農産物の関税がすべてゼロになるばかりでなく、食の安全や医療、保険、労働など、私たちのくらしに関わるルールが米国に都合が良いように変えられてしまいます。TPP反対の運動をひろげましょう。
第4	産業カウンセラー 大槻久美子さん	心もからだも健康に —メンタルヘルスを考える	長時間労働のまん延・人手不足などにより職場環境は悪化し、女性のこころと体は悲鳴をあげています。こころも体も健康に働きつづけるため、産業カウンセラーの先生からお話をうかがい、学び、交流しましょう。
第5	弁護士 糸瀬 美保さん	憲法の力をみなおそう —改憲案で私たちのくらし・職場はどうなるの?	自民党はじめ、各政党が改憲案を発表し、国会の憲法審査会では、憲法改悪を視野に入れた審議が進められています。私たちの職場やくらしを憲法の目でみなおしながら、憲法が生きる社会にしていくために学び合い、交流しましょう。
第6	京都華頂大学教授 藤井 伸生さん	保育・子育て・しゃべり場	「『子ども・子育て新システム』で保育はどうなるの?」「保育園になかなか入れない!」「子どもたちへの放射能の影響が心配」今、安心して子育てできる環境が求められています。ざっくばらんに、言いたいこと、聞きたいことを出し合いましょう。
第7	神戸大学名誉教授 二宮 厚美さん	消費税増税は 社会保障のためなの? —「税と社会保障の一体改革」はどうなる私たちのくらし	政府は消費税増税だけを決め、社会保障は大改悪しようとしています。また、財政難を口実に社会保障をさらに削り、「自助」「共助」を強調して自己責任を押し付けようとしています。誰もが安心して暮らせる社会にするため、皆で学び考えましょう!
体験	香道体験 松栄堂で聞香		香老舗松栄堂で、掌の聞香炉に心を傾け、一片の香木の香りを鑑賞します。この所作を「聞香」という美しい言葉で表現しています。銀閣寺の弄清亭を写した香席「弄清」、季節感を織り込んだ組香を初めての人でも気軽に楽しめます。要実費3000円
見学分科会			
A	「西陣の町家・古武」主宰 古武 博司さん	京・西陣 町屋と歴史をたずねて ～語り部と歩く1200年～	世界に誇る織りの町・西陣。平安遷都より1200余年、権力者、権威者、匠、町衆が絶えることなく雅な文化を織り成してきました。安倍晴明が、柴式部が、牛若丸が、千利休が、大奥・桂昌院が…時代の寵児たちが彩る、百花繚乱極彩色の西陣絵巻を辿ります。要実費1400円
B	国土問題研究会 事務局長 中川 学さん	京都の近代化遺産 琵琶湖疏水 ～日本で初めての 水力発電等をたずねて	5年をかけて明治23年（1890年）に完成した琵琶湖疏水は、琵琶湖から京都へ水を引くという京都の近代化を象徴する大事業でした。国土問題研究会の案内人と一緒に、蹴上発電所、疏水記念館、南禅寺水路閣等を巡り、南禅寺山門も拝観します。要実費1000円

●分科会終了後 京都駅で宣伝行動

*聞香、見学分科会は、事前申し込みと別途入場料・交通費など実費が必要です。

全体会

11月11日(日) 10時~15時

●開場9:30 物産展は16:00まで開店 京都テルサ ホール



女性のうたごえ京都連絡会

日本のうたごえ祭典京都開催を支えた女声合唱団が集まって、1990年に結成された連絡会。闘うときも、落ち込むときも、詩や歌の力を信じて、「人の心に寄り添えるうたごえ」をめざして歌い続けています。



放射能災害と私たちの生活

放射線防護学の専門家が、放射線被曝と原子力発電の原理に立ち戻りながら、日本の原発・エネルギー政策を問い合わせ

安斎科学・平和事務所所長 安斎育郎さん

2011年3月11日東日本大震災によって引き起こされた東京電力福島第一原発事故はいまだに収束せず、まき散らされた放射能の被害はいまも多くの人々のくらしをこわし続けています。原発の安全神話は完全に崩れさってしまった今も、政府は、全国の原発を稼働させることに固執しています。安斎育郎さんは、「1960年代から日本の原子力政策批判に取り組んできた者として、今回の原発事故の真相解明に取り組み、情報を発信し続けることは、重要な役割の一つであると認識している」「困難を見据え、明日に向かってそれを乗り越えるために最善を尽くすこと」を信条として講演活動を行っています。



プロフィール

あんざいいくろうさん

1940年東京生まれ。44年から5年間を福島県二本松に疎開。東京大学工学部原子力工学科卒（第1期生）。工学博士。東京大学医学部助手を経て1986年立命館大学経済学部教授。88年国際関係学部教授。1995年国際平和ミュージアム館長。2006年4月より立命館大学特命教授、名誉教授。08年4月より国際平和ミュージアム館長。現在安斎科学・平和事務所所長。「福島原発事故」、「安斎育郎のやさしい放射能教室」など著書多数



京響アンサンブルミューズ

(京都市交響楽団 有志)

3.11 深い悲しみの中にあって、心から祈り、優しく励まし、そっと支え合う。音楽の魅力は単なる癒しだけではありません。様々な色合いの音を紡ぎだす音楽家、耳をかたむける聴衆、そこにあふれる豊かな情感と前に進もうとする力感。

そんな響を皆さんと同じ働く女性・音楽家である「京響アンサンブルミューズ」（弦楽器・管楽器の9名）がお届けします。京都でお会いできることを待ちにしております。



●基調報告・決議・アピール採択など

*保育室は両日とも西館3階 第2会議室